

報道関係者各位
(参考資料)

2018年7月12日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、フル MVNO として eSIM 搭載端末の動作検証を開始

-- 自社の加入者管理機能を使った eSIM プラットフォームの検証環境を構築し、
第一弾としてマイクロソフト製「Surface Pro LTE Advanced」で動作検証を完了 --

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎、コード番号:3774 東証第一部)は、組み込み型 SIM (eSIM)に対応した端末の普及を進めるため、フル MVNO (※1)として提供しているモバイルデータ通信サービスと eSIM 搭載端末の動作検証を開始いたしました。

IIJでは2018年3月より、フル MVNOとして法人向けに「IIJ モバイルサービス/タイプ I」を提供していますが、自社の加入者管理機能(HLR/HSS)を使って、通信サービスの利用に必要な加入者情報(プロファイル)を遠隔で SIM カードにダウンロードできる eSIM プラットフォームの検証環境を新たに構築しました。本検証環境は、国際的な移動体通信事業者の業界団体である GSMA(※2)の標準規格 Remote SIM Provisioning(RSP) Phase 2 に準拠しています。

第一弾として、マイクロソフト製の eSIM 内蔵 PC「Surface Pro LTE Advanced」で動作検証を行い、弊社 SIM カード相当のプロファイルをダウンロードしたのち、アクティベートしてデータ通信が可能となることを確認しました。なお、eSIM プラットフォームの正式なサービス化は、2019年春を予定しています。(当該サービスの対応機種には、本動作検証端末も含まれる見込みです。)

IIJは今後も、国内外問わず各社の eSIM 搭載端末と自社のフル MVNO サービスの動作検証を積極的に行い、お客様がより快適に通信サービスをご利用いただけるよう、サポート体制を強化してまいります。

(※1) フル MVNO は、移動体通信事業者 (MNO) から基地局などの無線アクセス設備の提供を受けて運営する仮想移動体通信事業者 (MVNO) の中で、MNO のコアネットワーク設備の一部である加入者管理機能 (HLR/HSS) を自社で保有・運用する事業者です。

詳しくは <https://www.ij.ad.jp/svcsol/focus/column/full-mvno/001.html> ご覧ください。

(※2) GSMA (GSM Association) は、GSM 方式 (2G) の携帯電話システムを採用している移動体通信事業者の団体として 1995 年に発足し、現在 800 を超える移動体通信事業者と 300 を超える端末メーカー、通信機器ベンダーなどが参加している移動体通信事業者の業界団体です。

■ 日本マイクロソフト株式会社様からのエンドースメント

日本マイクロソフト株式会社は、IIJ による、eSIM 搭載端末の動作検証において、「Surface Pro LTE Advanced」のデータ通信が確認できたことを嬉しく思います。

Surface Pro に搭載している eSIM を最大限に活かせるフレキシブルなサービスを、IIJ が 2019 年春から提供されるということで大いに期待しております。当社では、IIJ と連携して、eSIM という新たな切り口で、Surface Pro LTE Advanced を活用したお客様の働き方改革をご支援してまいります。

日本マイクロソフト株式会社
Surface ビジネス本部
本部長 小黒 信介

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 荒井、増田

TEL: 03-5205-6310 FAX: 03-5205-6377

E-mail: press@ij.ad.jp

www.ij.ad.jp/

※ 本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。